

## 概要

山形新聞社では、山形市内の私立幼稚園案内と、県が実施している「やまがた子育て応援パスポート」事業の紹介を表裏両面で特集する2ページの別刷り特集（ブランケット判、両面カラー）を2012年から8月中旬に発行しています。

幼稚園案内のページは、20幼稚園の連合広告で構成されており、各園の紹介スペースには園名・連絡先・地図・写真2点・QRコード等を載せています。山形市では私立幼稚園の園児募集受け付けが9月1日に始まるため、それより前のタイミングで紙面展開し、対象園児の保護者層が幼稚園を選択する際の一助になることを目指しています。

「子育て応援パスポート」特集ページでは、県が協賛企業を募り、店舗等で提示するとさまざまなサービスが受けられるパスポート制度について特集しています。パスポートの活用法を紹介するほか、定型パブリシティー（協賛社名・特典等を掲載）、子育て応援企業純広連合で構成しています。パスポート協賛企業の店舗は約3,450店舗あり、別刷り発行にあたっては、県の協力のもと、協力店舗の有志による協賛を受けています。



「山形市内私立幼稚園案内」掲載紙面  
(山形新聞 2013年8月17日付別刷り)

## 企画が生まれた背景や意図・ねらい

この特集企画は、毎年9月1日に始まる山形市内私立幼稚園の園児募集のタイミングに出稿需要があると考え、私立幼稚園協会に提案して実現しました。2012年に続き2回目となった13年には、幼稚園側からの要望も出てくるようになり、募集前告知として定着してきています。また「子育て」をテーマに、読者によりマッチした情報を発信するため、「子育て応援パスポート」事業の紹介を盛り込み、さらに充実した紙面を作ることを目指しています。



「やまがた子育て応援パスポート特集」掲載紙面  
(山形新聞 2013年8月17日付別刷り)

## 反響

広告主である幼稚園側からの反応もよく、2013年の第2回で山形市内のほとんどの幼稚園が協賛する企画となりました。各幼稚園の紹介広告も力が入ってきており、個性的なものが増えて、充実した紙面となっています。また「子育て応援パスポート」特集の協賛企業の中には、「子育てを応援している」点での企業イメージの向上を期待して、掲載紙面を店内に掲示してアピールする企業も出てきています。

園児募集時期に合わせた広告企画